

Economic Indicators

発表日: 2024年11月8日(金)

日本経済指標: 来週の予測と今週の振り返り

～来週は「7-9月期 GDP1次速報」などに注目～

(株)第一生命経済研究所 経済調査部
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

○来週 (11月11日～11月15日) の主な指標予測

| | 指標名 | 当社予測 | 市場予測 | 前回結果 |
|------------|---------------------------------------|---------|---------|---------|
| 11月11日 (月) | 8:50 9月国際収支統計 経常収支(原数値、億円) | +34,327 | +31,398 | +38,036 |
| | 14:00 10月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI(季節調整値) | 47.5pt | — | 47.8pt |
| | 先行き判断 DI(季節調整値) | 49.2pt | — | 49.7pt |
| | 8:50 日銀金融政策決定会合「主な意見」 (10月30・31日分) | | | |
| 11月12日 (火) | 8:50 10月マネーストック M2(前年比) | +1.2% | +1.3% | +1.3% |
| | M3(前年比) | +0.7% | +0.8% | +0.8% |
| | 広義流動性(前年比) | +3.2% | +3.2% | +3.2% |
| 11月13日 (水) | 8:50 10月企業物価指数 (前月比) | +0.2% | — | 0.0% |
| | (前年比) | +3.1% | +3.0% | +2.8% |
| 11月15日 (金) | 8:50 7-9月期 GDP1次速報 実質 GDP 成長率(前期比) | +0.1% | +0.2% | +0.7% |
| | (同年率) | +0.6% | +0.6% | +2.9% |
| | 名目 GDP 成長率(前期比) | +0.8% | +0.8% | +1.8% |
| | GDP デフレーター(前年比) | +2.7% | +2.7% | +3.2% |
| | 13:30 9月第3次産業活動指数 (前月比) | ▲0.1% | — | ▲1.1% |
| | 13:30 9月商業動態統計・確報 小売業販売額(前年比) | — | — | +0.5% |
| | 13:30 9月鉱工業指数・確報 鉱工業生産指数(前月比) | — | — | +1.4% |
| | | | | |

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成

7-9月期 GDP1次速報・実質 GDP 成長率 当社予想: 前期比年率+0.6% 中央値: 同+0.6%

実質 GDP 成長率を前期比年率+0.6%と予測する。2四半期連続のプラス成長を見込むが、プラス幅は小さなものにとどまるだろう。今回のプラス成長に寄与するのは個人消費と輸出。もっとも、個人消費は小幅増にとどまるとみられ、定額減税効果が期待されたなかでは物足りない。輸出の増加についても、海外経済に停滞感が残るなか持続性には疑問が残る。景気は持ち直していると言ってよい

が、そのペースはあくまで緩やかなものにとどまっており、回復感には乏しい状況である。（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

10月企業物価指数・国内企業物価 当社予想：前年比+3.1% 中央値：同+3.0%

10月の国内企業物価を前年比+3.1%、前月比+0.2%と予想する。10月は円高に歯止めがかかっていたことで、輸入価格上昇の反映が早い非鉄金属などが前年比で伸びを拡大させた見込み。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

図表 1

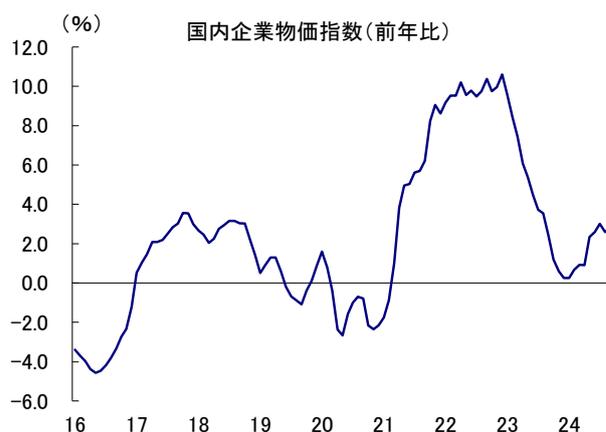
2024年7-9月期GDP予測

| (%) | |
|-------------|-------|
| 実質GDP | 0.1 |
| (前期比年率) | 0.6 |
| 内需寄与度 | 0.1 |
| (うち民需) | 0.2 |
| (うち公需) | ▲ 0.0 |
| 外需寄与度 | 0.0 |
| 民間最終消費支出 | 0.3 |
| 民間住宅 | ▲ 0.6 |
| 民間企業設備 | ▲ 0.1 |
| 民間在庫変動(寄与度) | 0.0 |
| 政府最終消費支出 | 0.1 |
| 公的固定資本形成 | ▲ 0.9 |
| 財貨・サービスの輸出 | 2.3 |
| 財貨・サービスの輸入 | 2.2 |

※断りの無い場合、前期比(%)

(出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

図表 2



○今週（11月4日～11月8日）の振り返り

| | 指 標 名 | 結 果 | 市 場 予 測 | 前 回 結 果 |
|-------------|---|--------|---------|---------|
| 11月5日 (火) | 8:50 10月マネタリーベース (前年比) | — | — | ▲0.1% |
| 11月6日 (水) | 8:50 金融政策決定会合議事要旨 (9月19・20日分) | | | |
| 11月7日 (木) | 8:30 9月毎月勤労統計 名目賃金(前年比) | — | — | — |
| 11月8日 (金) | 8:30 9月家計調査(二人以上の世帯) 実質消費支出・全世帯(前年比) | ▲1.1% | ▲2.1% | ▲1.9% |
| | 実質消費支出・勤労者世帯(前年比) | ▲3.9% | ▲2.8% | ▲1.2% |
| | 8:30 9月家計消費状況調査 | | | |
| | 8:30 9月家計消費単身モニター | | | |
| | 8:30 9月消費動向指数 | | | |
| | 14:00 9月景気動向指数・速報 | | | |
| | CI先行指数(前月差) | +2.5pt | +2.4pt | ▲2.4pt |
| CI一致指数(前月差) | +1.7pt | +1.7pt | ▲3.2pt | |

・9月家計調査（二人以上の世帯、全世帯）

9月の実質消費支出（二人以上の世帯）は前年同月比▲1.1%となった。事前の市場予想（同▲2.1%）は上回ったものの、季節調整値では前月比▲1.3%と2か月ぶりの減少となった。家計調査の結果に家計消費状況調査と家計消費単身モニター調査の結果を合成した消費動向指数（CTIミクロ）では、9月は前月比+1.2%と3か月ぶりに転じ、7月（同▲1.0%）、8月（同▲0.3%）の落ち込みから反発がみられた。総じて家計の消費動向は横ばい圏での動きが続いたとみられ、回復ペースは鈍い。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。